

定例記者会見発言録

日 時：令和4年9月29日（木）14時～

場 所：伊達市役所東棟4階 401・402 会議室

出 席：市長、副市長、総務部長、未来政策部長、財務部長、健康福祉部長、
産業部長、理事兼都市整備対策政策監、健康対策担当参事、学校教育課長

報道機関：福島民報社、福島民友新聞社

発表項目：市長から下記の内容について、別紙資料により説明

資料1 オミクロン株に対応した新型コロナワクチン接種

資料2 伊達市シティプロモーション「伊達市の魅力発信」動画配信

資料3 霊山地域の小中学生による霊山登山の実施

資料4 伊達市高子駅北地区土地区画整理事業竣工記念式典

資料5 “「ふくしまプライド。」フェア”にて伊達市産農産物をPR

資料6 伊達市プレミアム付商品券「伊達市プレミアム4応援券」第2弾
販売開始

資料7 「2022 霊山紅葉まつり」を開催

《質疑応答》-----

伊達市プレミアム付商品券「伊達市プレミアム4応援券」第2弾販売開始

■販売実績について

記 者 第1弾は何セット売上げがあったのでしょうか。

産業部長 第1弾につきましては31,657セット販売しております。

記 者 デジタル商品券は今回からということでよろしかったでしょうか。

市 長 はい。そうです。

記 者 私の記憶だと引換えの券が家に届いて、それと引換えるというような記憶だったんですけども、今回は申込み葉書とスマートフォンからということで、例えば市民や市外在勤者とそれ以外の方をどういうふうに区別するのかなということが気になるのですが。

市 長 紙の商品券については、往復はがきで各家庭に個別に送付いたしまして、そして必要な方は往復はがきを出していただき、抽選で選んでそこから返信ハガキを送付いたしますので、その返信ハガキを持って商工会に行ってくださいというのがまず紙の商品券です。デジタル商品券については、スマートフォンを持ってる方で住所とか氏名とかを入力していただいて、購入いただくということです。特に葉書とかを出す予定はございません。

記 者 例えば紙で2セット買って、デジタルで4セット買うとか1人でやってもいいんですか。

市 長 大丈夫です。